

# あなたの2020国勢調査

## LAUSDの生徒と家族向けガイド

### 国勢調査はLAUSDの生徒とその家族にとってどのような影響がありますか？

Los Angeles統一学区 (LAUSD) は全米で2番目に大きい学校区であり、幼児教育、K-12、そして成人教育でおよそ694,096人の生徒がいます。生徒とその家族がカウントされることは重要です。この人数により、市は連邦資金の分配を確保し、Head Start、特別教育、低所得コミュニティの学校へのTitle I助成金、そして学校給食といった重要な教育プログラムの資金とすることができます。

### 国勢調査の回答はいつ、どのように行えばいいですか？

2020年初頭に、国勢調査のオンライン回答のしかたを説明するお知らせが各家庭に郵送されます。国勢調査の日は2020年4月1日です。フリーダイヤルでの電話回答もできます。また、オンライン回答をしなかった世帯には紙の調査票が郵送されるので、それに記入することもできます。もしくは、国勢調査員が自宅に訪問するまで待ってから回答することもできます。自宅にインターネットへのアクセスがない場合は、市内およびLos Angeles市、郡全域で学校などに設置される国勢調査活動キオスクで回答することができます。

### 自分の母国語で質問に回答できますか？

調査票（およびフリーダイヤルの電話オプション）は、オンラインにて英語のほかに12言語で提供されます（スペイン語、中国語、ベトナム語、韓国語、ロシア語、アラビア語、タガログ語、ポーランド語、フランス語、ハイチ・クレオール語、ポルトガル語、日本語）。紙の調査票は、英語とスペイン語のみの提供となります。ただし、米国情勢調査局は言語用語集とガイドを59の英語以外の言語で用意しています。

### 国勢調査についての詳細を、子供の学校から受け取ることはできますか？

2019年に、LAUSDは家族向けに国勢調査のワークショップを、We Are One LA Unified: Standing With Immigrant Families (ウィーアーLA統一：移民家族支援)の一環として提供します。さらに、LAUSDは国勢調査に関する情報を、その他の既存のプログラムの一部で保護者と生徒向けに多言語で組み込んでいきます。

Los Angeles市は、障害のある方々が市のプログラム、サービス、および施設に平等にアクセスできるよう、相応な便宜を提供します。要請は、市障害者部門まで、  
eメール [DOD.Contact@lacity.org](mailto:DOD.Contact@lacity.org) または (213) 202-5668に、5営業日前までにご連絡ください。